

景況レポート

2026年
夏号

Contents

1. 第93回伊勢崎佐波地区中小企業景気動向調査
2. 第204回特別調査
「中小企業における価格転嫁について」
3. 企業紹介
株式会社 後藤鉄工



アイオー信用金庫

〒372-8666
群馬県伊勢崎市中央町20番17号
TEL:0270-30-5001



伊勢崎商工会議所

〒372-0014
群馬県伊勢崎市昭和町3919
TEL:0270-24-2211

I 全業種 (回答367社…回答率99.7%)

業況判断D.I.は、わずかながら悪化、来期も小幅悪化の予想

●今期 (2026年4～6月期) の業況

今期の全業種の業況判断D.I.は△5.7と、前期との比較で2.7ポイント下回り、わずかながら悪化となりました。

項目別の業況判断D.I.では、売上高は0.3 (前期比△1.1)、資金繰りは△4.6 (前期比△1.8)、採算△9.3 (前期比△2.1)、従業員0.0 (前期比△1.9) と変動幅はわずかながらですが全ての項目で悪化しています。

業種別の業況判断D.I.見通しでは、卸売業、小売業はわずかながら改善していますが、製造業、サービス業はわずかながら悪化、建設業・不動産業は悪化しています。

独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施し、日本商工会議所他2団体が実査した全国調査 (以後「全国調査」という。) との比較では、全業種の業況判断D.I.で全国調査を13.0ポイント上回りました。業種別では、全ての業種で、全国調査を上回る結果となっています。

●来期 (2026年7～9月期) の業況

来期の業況判断D.I.の見通しは△9.0と今期との比較で3.3ポイント下回り、小幅悪化を予想しています。項目別業況判断D.I.見通しでは、全ての項目で僅かながら悪化の見込みとなっています。

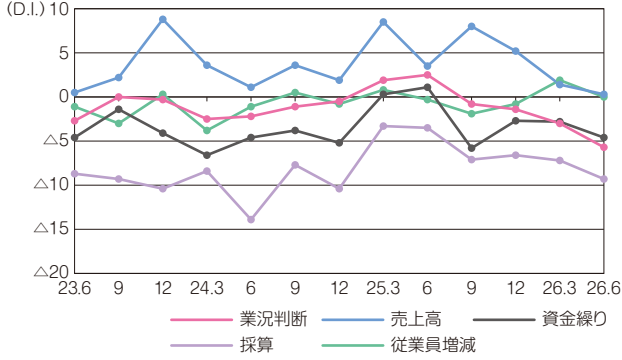
また、業種別の業況判断D.I.見通しでは、小売業はわずかながら改善、卸売業は横ばいですが、製造業、サービス業は小幅悪化、建設業・不動産業は悪化見込みです。

■業種別天気図

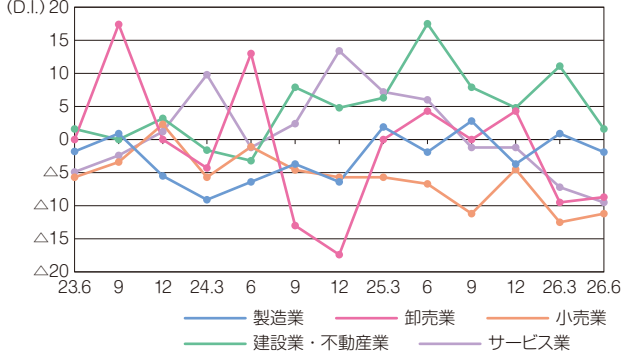
	前 期 2026年1～3月期	今 期 2026年4～6月期	来期予想 2026年7～9月期	全国調査 2026年4～6月期
全 業 種	 △3.0	 △5.7	 △9.0	 △18.7
製 造 業	 0.9	 △1.9	 △5.6	 △16.6
卸 売 業	 △9.5	 △8.7	 △8.7	 △15.2
小 売 業	 △12.5	 △11.2	 △10.2	 △27.0
建 設 業 不動産業	 11.1	 1.6	 △8.1	 △19.6
サービス業	 △7.2	 △9.5	 △13.1	 △14.5



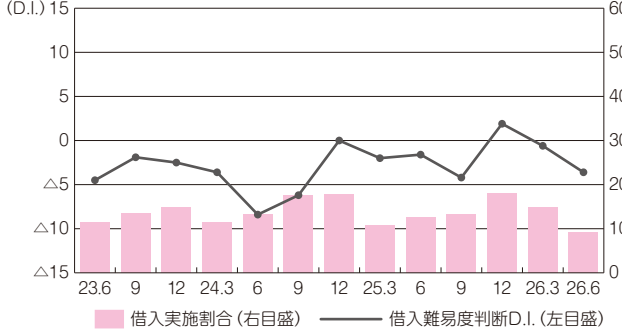
■項目別業況判断D.I.



■業種別業況判断D.I.



■借入実施割合・借入難易度D.I.



Ⅱ 製造業 (回答108社…回答率99%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△1.9と、前期との比較で2.8ポイント悪化しました。全国調査との比較では、業況判断D.I.で14.7ポイント上回りました。

業種別にみると、金属製品、機械器具、プラスチックは改善していますが、印刷は横ばい、金属プレス・メッキ、輸送機械は悪化しています。

項目別には、すべての項目で悪化しています。また、原料仕入単価は上昇しています。

来期の業況判断D.I.は△5.6と小幅ながら悪化を予想しています。項目別には、資金繰り、採算、設備操業率ともに改善を見込みますが、売上高は悪化を予想しています。また、原材料仕入単価は低下の見込みです。

経営上の問題では、「原材料価格の上昇」が29.3%、「原材料の不足」12.8%、「人件費の増加」9.0%となっています。

■業種別の状況

【輸送機械】

業況判断D.I.は、16.7と前期比11.9ポイントの大幅悪化となっています。来期は0.0とさらに16.7ポイント悪化の見込みです。

項目別では、原材料仕入単価が100.0と前期比28.6ポイントの大幅上昇となりました。資金繰りは改善していますが、売上高、設備操業率ともに横ばい、採算は大幅に悪化しています。また、従業員、原材料在庫は減少しています。

経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」が29.4%、「人件費の増加」「原材料の不足」がともに17.6%となっています。

【機械器具】

業況判断D.I.は、△7.7と前期比19.6ポイントの大幅改善となりました。来期は△7.7と横ばいが見込まれています。

項目別では、売上高、資金繰り、設備操業率ともに改善していますが、採算は悪化しています。原材料仕入単価は61.5と前期比7.0ポイントの上昇しています。

経営上の問題点としては、「原材料価格の上昇」29.0%、「原材料の不足」16.1%となっています。

【金属製品】

業況判断D.I.は、10.7と前期比7.8ポイントの改善となりました。来期の業況判断D.I.は、3.6と7.1ポイントの悪化を見込んでいます。

項目別には、売上高、資金繰り、設備操業率ともに改善していますが、採算は悪化しています。また、原材料仕入単価は53.6と22.2ポイントの大幅上昇となっています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」29.4%、「原材料の不足」13.2%、「需要の停滞」11.8%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」10.3%となっています。

【金属プレス・メッキ】

業況判断D.I.は、△15.4と前期比32.1ポイントの大幅悪化しています。来期は△15.4と横ばいが見込まれています。

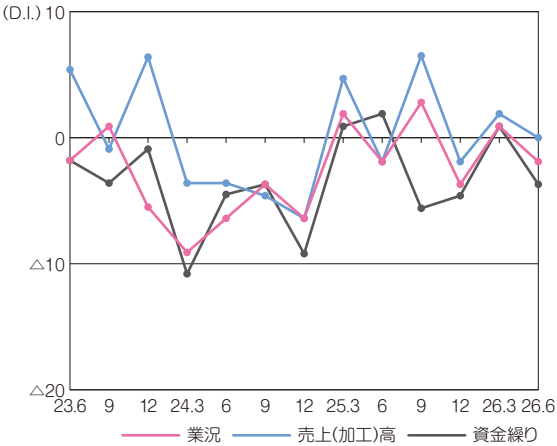
項目別には、全ての項目で悪化しています。また、原材料仕入単価は30.8と2.5ポイントわずかながら低下しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」26.5%、「原材料の不足」17.6%、「人件費の増加」「生産設備の不足・老朽化」がともに11.8%となっています。

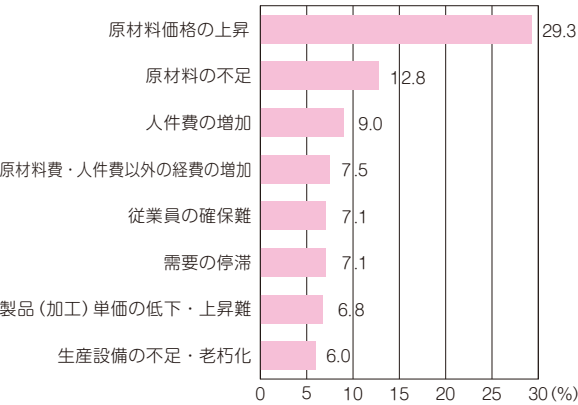
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	0.9	△ 1.9	△ 5.6	△ 16.6
売上(加工)高	1.9	0.0	△ 2.8	△ 3.7
資 金 繰 り	0.9	△ 3.7	△ 1.9	△ 12.6
採 算	3.7	△ 4.6	△ 1.9	△ 21.9
原材料仕入単価	41.7	55.6	45.4	81.6
原 材 料 在 庫	1.9	0.9	0.9	△ 4.5
従 業 員 増 減	2.8	△ 1.9	0.0	△ 4.7
設 備 操 業 率	0.9	△ 1.9	△ 0.9	△ 9.0

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



【印刷】

業況判断D.I.は、16.7と前期比横ばいとなり、来期の業況判断D.I.も16.7と横ばい見込みです。

【プラスチック】

業況判断D.I.は、10.0と前期比26.7ポイントの大幅改善となりました。来期の業況判断D.I.は△10.0と大幅悪化の見込みです。

Ⅲ 卸売業 (回答23社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△8.7と前期との比較では0.8ポイントの強含み横ばいとなりました。来期は△8.7と横ばいの見込みです。全国調査との比較では、業況判断D.I.で6.5ポイント上回りました。

項目別では、売上高、資金繰り、採算ともに改善しています。また、売上単価、仕入単価は上昇しています。

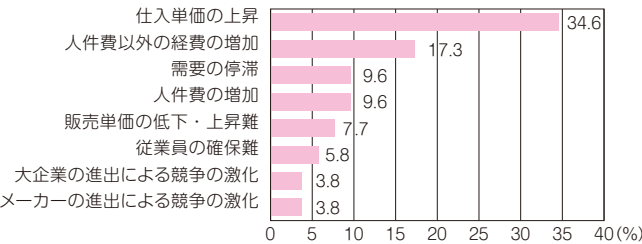
経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が34.6%、「人件費以外の経費の増加」17.3%、「人件費の増加」「需要の停滞」がともに9.6%となっています。

業種別では食料・飲料卸売業の今期の業況判断D.I.は0.0と前期比16.7ポイントの大幅な改善となっています。来期も0.0と横ばいの見込みです。

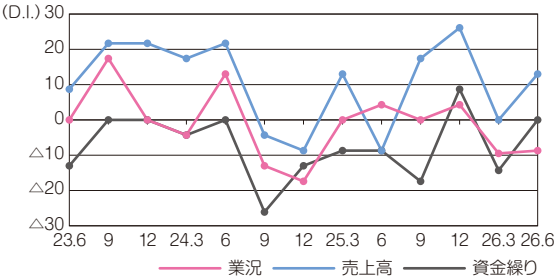
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 9.5	△ 8.7	△ 8.7	△ 15.2
売 上 高	0.0	13.0	0.0	0.1
資 金 繰 り	△ 14.3	0.0	△ 4.3	△ 9.3
採 算	△ 9.5	△ 8.7	△ 4.3	△ 13.2
売 上 単 価	14.3	39.1	26.1	52.2
仕 入 単 価	33.3	52.2	34.8	78.6
在 庫 数 量	0.0	△ 13.0	4.3	△ 0.7
従 業 員 増 減	4.8	4.3	4.3	△ 1.6

■経営上の問題点 (複数回答)



■主要業況判断D.I.の推移



Ⅳ 小売業 (回答89社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△11.2と1.3ポイントわずかながら改善しています。全国調査との比較では、業況判断D.I.で15.8ポイント上回っています。

項目別では、売上高、採算は改善していますが、資金繰りはわずかながら悪化しています。また、客単価はわずかながら上昇、仕入単価は大幅に上昇しています。

来期の業況判断D.I.は△10.2とわずかながら1.0ポイントの改善予想です。

経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が23.2%、「消費者ニーズの変化への対応」14.7%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」12.8%となっています。

(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 12.5	△ 11.2	△ 10.2	△ 27.0
売 上 高	△ 6.8	△ 2.2	△ 1.1	△ 17.8
資 金 繰 り	△ 5.7	△ 7.9	△ 6.8	△ 18.9
採 算	△ 19.3	△ 9.0	△ 12.5	△ 30.4
客 単 価	4.5	7.9	3.4	1.9
仕 入 単 価	45.5	67.4	58.0	71.3
在 庫 数 量	△ 6.8	△ 9.0	△ 10.2	△ 12.6
従 業 員 増 減	2.3	1.1	2.3	△ 4.5

■業種別の状況

【飲食料品小売業】

飲食料品小売業の業況判断D.I.は、△10.5と前期比2.8ポイントわずかながら改善となりました。来期も△10.5と横ばいの見込みです。

項目別には売上高、採算ともに改善していますが、資金繰りは悪化しています。また、仕入単価、客単価ともに大幅に上昇しています。

経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が26.1%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」13.0%、「人件費以外の経費の増加」「需要の停滞」がともに10.9%となっています。

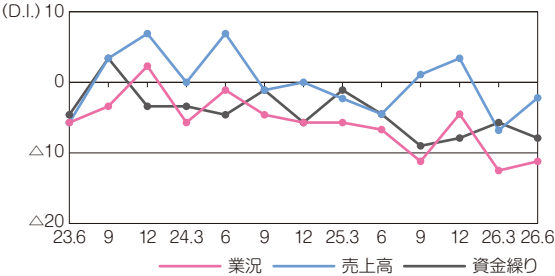
【その他】

業況判断D.I.はスポーツ・文具は改善していますが、家電は横ばい、自動車販売、医薬品・化粧品、燃料は悪化しています。

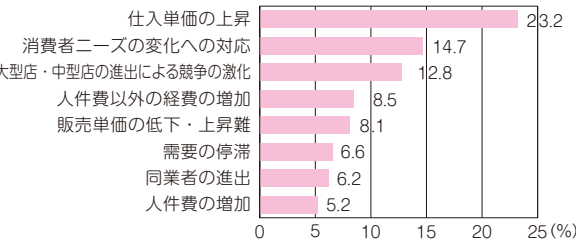
来期は、医薬品・化粧品、燃料、スポーツ・文具は横ばい、自動車販売、家電は悪化の見込みです。

経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が依然として多く、「消費者ニーズの変化への対応」「大型店・中型店の進出による競争の激化」等の課題も目立っています。

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



V 建設業・不動産業 (回答63社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は1.6と前期比9.5ポイント悪化し、全国調査比では21.2ポイント上回りました。

来期の業況判断D.I.は△8.1とさらに9.7ポイント悪化する見込みです。

項目別では受注額はわずかながら改善していますが、売上高、資金繰り、採算は悪化しています。また、材料単価はわずかながら上昇しています。

経営上の問題点は、「材料単価の上昇」27.2%、「材料の入手難」12.6%となっています。

■業種別の状況

【総合工事】

業況判断D.I.は、△2.9と前期比15.4ポイントの大幅悪化しました。来期も△5.9と3.0ポイントの悪化が見込まれています。

項目別には、受注額は改善していますが、売上高、資金繰り、採算ともに悪化しています。一方、材料単価は60.0とわずかながら低下していますが依然として高い水準にあります。

経営上の問題点は「材料価格の上昇」が34.6%、「材料の入手難」16.0%となっています。

【設備工事】【職別工事】【不動産】

設備工事業の業況判断D.I.は、14.3と前期比25.4ポイントの大幅な改善となっています。来期は一転△42.9と57.2ポイントの大幅悪化見込みです。

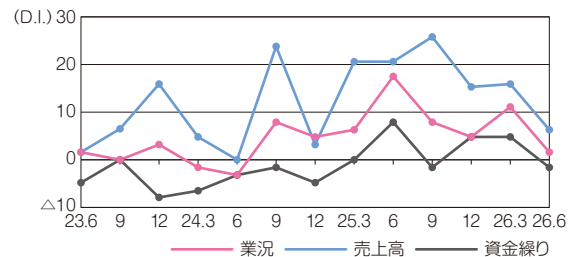
職別工事業の業況判断D.I.は、0.0と前期比16.7ポイントの大幅悪化となりましたが、来期は0.0と横ばいの見込みです。

不動産業の業況判断D.I.は、9.1と前期比6.3ポイントの悪化で、来期は0.0とさらに9.1ポイント悪化の見込みです。

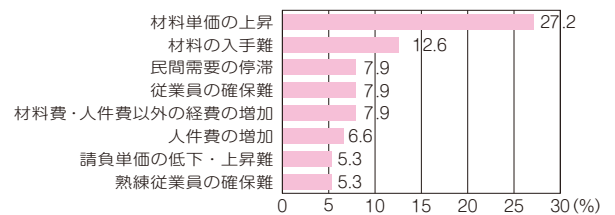
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	11.1	1.6	△ 8.1	△ 19.6
売 上 高	15.9	6.3	△ 1.6	△ 16.7
資 金 繰 り	4.8	△ 1.6	△ 12.7	△ 11.0
採 算	3.2	△ 12.7	△ 15.9	△ 32.3
受 注 額	14.3	15.9	8.1	△ 17.2
材 料 単 価	47.6	49.2	51.6	88.6
従 業 員 増 減	1.6	1.6	△ 1.6	△ 1.1

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



VI サービス業 (回答84社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△9.5と前期比2.3ポイントの悪化です。全国調査との比較では、業況判断D.I.で5.0ポイント上回りました。

項目別では資金繰り、採算は改善しているものの、売上高は悪化しています。また、客単価、仕入単価はともに上昇しています。

来期の業況判断D.I.も△13.1と3.6ポイントの悪化予想です。

経営上の問題点は「材料等仕入単価の上昇」19.2%、「人件費以外の経費の増加」15.9%、「人件費の増加」が13.0%となっています。

■業種別の状況

【自動車整備】

業況判断D.I.は、△14.3と前期比14.3ポイントの大幅悪化ですが、来期は△14.3と横ばい見込みです。

項目別では、採算は改善していますが、売上高、資金繰りは悪化しています。客単価、仕入単価ともに上昇しています。

経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」25.0%、「人件費以外の経費の増加」が12.5%となっています。

【洗濯・理容】

業況判断D.I.は、0.0と前期比25.0ポイントの大幅改善で、来期も0.0と横ばいの見込みです。

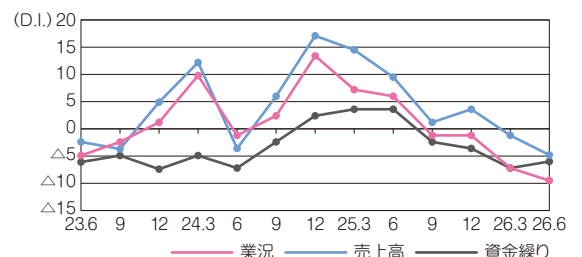
項目別では、売上高、資金繰りともに改善していますが採算は悪化しています。また、仕入単価は大幅な上昇、客単価は下落しています。

経営上の問題点は、「人件費以外の経費の増加」「材料等仕入単価の上昇」がともに18.8%となっています。

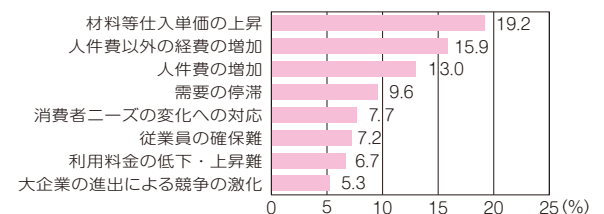
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 7.2	△ 9.5	△ 13.1	△ 14.5
売 上 高	△ 1.2	△ 4.8	△ 8.3	△ 2.8
資 金 繰 り	△ 7.2	△ 6.0	△ 6.0	△ 11.7
採 算	△ 15.7	△ 13.1	△ 15.5	△ 23.7
客 単 価	3.6	17.9	13.1	19.2
仕 入 単 価	39.8	52.4	46.4	75.8
従 業 員 増 減	0.0	△ 1.2	△ 3.6	△ 2.0

■主要業況判断D.I.の推移



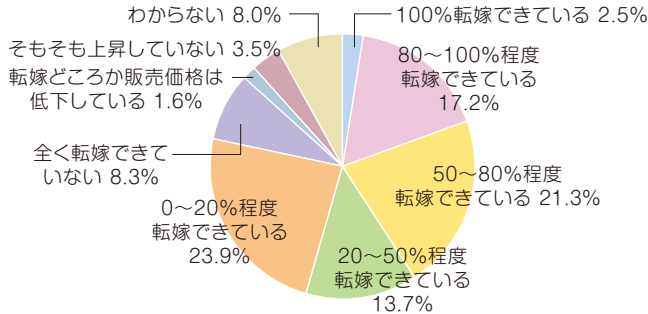
■経営上の問題点 (複数回答)



特別調査【中小企業における価格転嫁について】

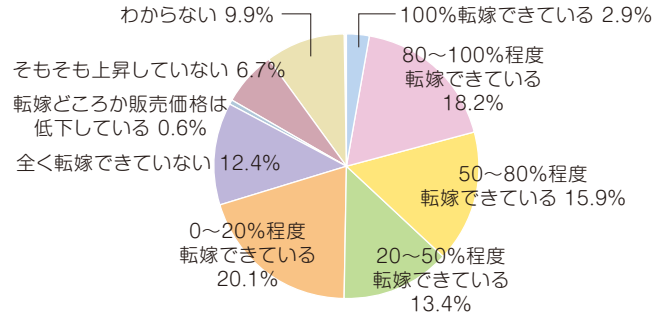
1. 原材料・仕入価格の上昇分の転嫁割合

全体の8割弱78.7%の先が転嫁できています。転嫁割合別では「0～20%」が23.9%と最も多く、「50～80%」が21.3%、「80～100%」が17.2%と続きます。なお、「100%転嫁できている」先は2.5%に留まっていますが、「全く転嫁できていない」先も8.3%あります。



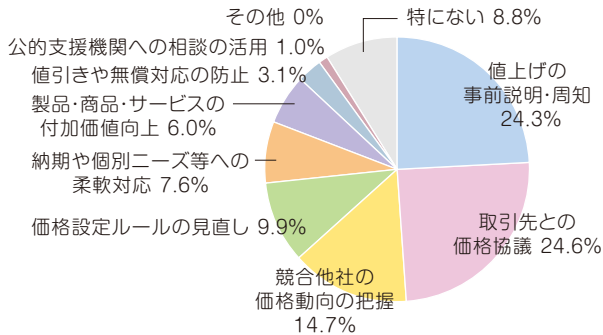
2. 労務費・人件費の上昇分の転嫁割合

全体の7割の70.4%の先が転嫁できています。転嫁割合別では「0～20%」が20.1%と最も多く、「80～100%」が18.2%、「50～80%」が15.9%と続きます。なお、「100%転嫁できている」先は2.9%に留まっていますが、「全く転嫁できていない」先も12.4%あります。



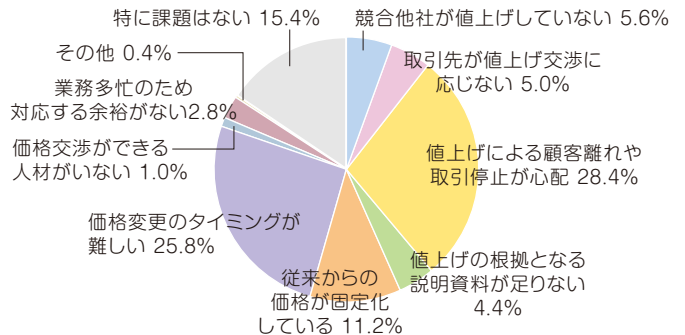
3. 価格交渉・価格転嫁において重視している取組み

「取引先との価格協議」が24.6%と最も多く、「値上げの事前説明・周知」が24.3%とこの2つの理由で約半数となっていますが、「競合他社の価格動向の把握」14.7%、「価格設定ルールの見直し」9.9%と続きます。



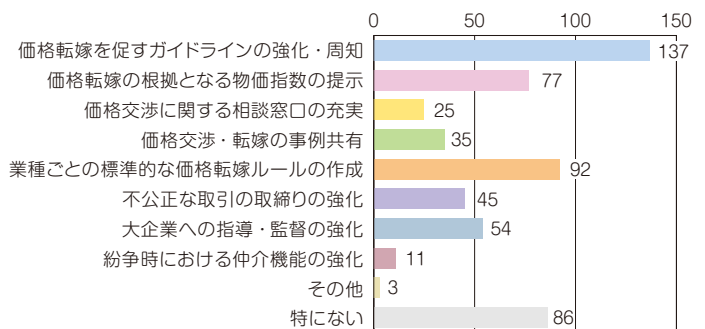
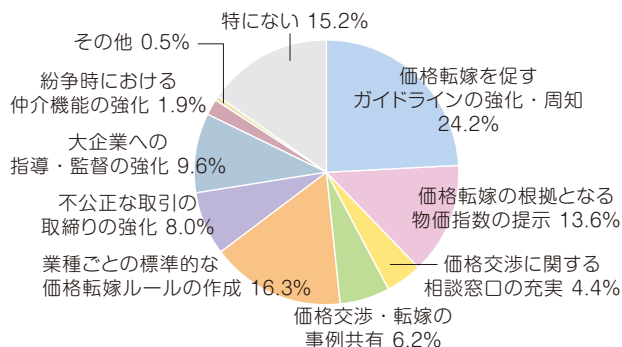
4. 価格転嫁を進めるうえでの課題

「値上げによる顧客離れや取引停止が心配」が28.4%と最も多く「価格変更のタイミングが難しい」が25.8%とこの2つの理由で半数を上回り、「特に課題はない」が15.4%、「従来からの価格が固定化している」11.2%と続きます。



5. 円滑な価格交渉・価格転嫁を進める上で、行政に重視してほしい取組み

「価格転嫁を促すガイドラインの強化・周知」が24.2%と最も多く、「業種ごとの標準的な価格転嫁ルールの作成」16.3%、「特になし」15.2%、「価格転嫁の根拠となる物価指数の提示」13.6%、「大企業への指導・監督の強化」9.6%、「不公正な取引の取締りの強化」8.0%と続きます。



今回の調査について

【調査方法】

調査時期	2026年6月
調査内容	①今期の状況：前年の同時期(2025年4～6月期)と比較した今期(2026年4～6月期)の状況 ②来期の見通し：前年の同時期(2025年7～9月期)と比較した来期(2026年7～9月期)の状況
調査方法	アイオー信用金庫及び伊勢崎商工会議所の調査員による面談または聞き取り
対象企業	伊勢崎市及び佐波郡玉村町内の事業所

※毎回テーマを設け「特別調査」を実施しております。

【調査対象企業数・回答企業数】

	調査対象企業数	回答企業数	回答率
製造業	109	108	99.0%
卸売業	23	23	100%
小売業	89	89	100%
建設業・不動産業	63	63	100%
サービス業	84	84	100%
合計	368	367	99.7%

株式会社 後藤鉄工



【企業理念】

- お客様のニーズに応えられる確かな技術で良い製品を作ります。
- 社会に貢献し、環境を重視した経営をします。
- 全てのステークホルダーと共存共栄をめざすと共に社員の幸福に寄与します。

ゴトウの「SLQCPD」

S	Safety	安全	・安全な工場 ・安全な製品	安心して作業できる
L	Law	ルール	・法令遵守 ・規則遵守	決めたことを守る
Q	Quality	品質	・高品質化 ・クレームゼロ	不良の再発防止
C	Cost	コスト	・低コスト化 ・改善	安価でつくる
P	Products	生産	・多品種生産 ・少量生産	1個流し挑戦
D	Delivery	納期	・短納期化 ・欠品ゼロ	1週間前に完成

・顧客の望む製品を安全に(S)、法令・規則を遵守し(L)、よい品質で(Q)、より安く(C)、多品種・少量生産し(P)、早く(D)提供・サービスする。

【当社は】

当社は社会に貢献する企業として、環境にやさしい製品の開発と生産活動を行い、豊かな自然と共生できる製品やサービスを社会に提供することにより、人々のより良い生活の実現と自然環境との調和に貢献します。

また、地球環境汚染と継続的な改善に向けて目標を設定し、企業の発展と環境保全の両立を図り、真に豊かな社会の実現を目指します。



会社概要

創 業 1945(昭和20)年 9月15日
 設 立 1957(昭和32)年10月21日
 代 表 者 代表取締役 渡邊 仁一
 所 在 地 (本社) 伊勢崎市日乃出町597-6
 T E L 0270-24-0001(代表)
 資 本 金 5,993万円
 従業員数 94人
 業務内容 建設機械部品、産業機械部品製造
 主な取引先
 株式会社小松製作所
 (茨城工場、小山工場、栃木工場、郡山工場、粟津工場、氷見工場、大阪工場)
 日立建機株式会社・酒井重工業株式会社
 ISO認証 9001・14001

【確かな技術を人と未来のために…】

当社では、材料から切断・切削・高周波焼入・研磨・溶接・組付…という、製品生産においてすべての工程を自社内部で対応できるトータルファブリック・システムを確立し、取引先の管理コストダウンに貢献しています。



「人材」「時間」と「最先端テクノロジー」という貴重な経営資源をいかに有効に使うかをそのマインドとし、多様化・高度化したニーズに最高の品質でお応えしつつ、次の飛躍に向け日々挑戦しています。

【鋳物加工技術・切削】

建設機械の大型部品をメインに製造してきました。そのため、材質は鋳造品や鍛造品などの高硬度な材料が中心です。駆動部分に用いられる重要保安部品を製造しているため、加工精度が千分の数ミリしか許されないものも加工しています。薄物、細物の真円度や貫通2穴の同心度、歯切り加工などにも対応できます。

中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

- 1 経営者のための**退職金制度**
- 2 掛金は**全額所得控除**
- 3 受取時も**税制メリット**

他にもこんな特徴があります。

- 月々の掛金は1,000円から
- 契約者貸し付けの利用が可能
- 共済金の受給権は差押禁止

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で
最高8,000万円まで貸付け
- 2 貸付条件は
無担保・無保証人
- 3 掛金は税法上**損金(法人)**または
必要経費(個人事業)に

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00



オンラインで
加入申込み
受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。
制度の詳しい内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

小規模企業共済

経営セーフティ共済

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

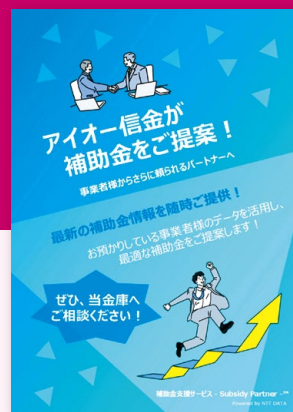
検索



2024.9

不易流行の地域支援 FIRST CALL BANK

「お客様に寄り添い、豊かな生活の実現に向けて、
地域から頼りにされ、一番に選ばれる金融機関」
私たちは、FIRST CALL BANKの実践に取り組み、
来る令和10年1月の創立100周年には、その確立を目指します。



補助金支援サービス



起業塾



新入社員研修会



アイオーフォーラム



アイオー信用金庫

